

花 智徳の真玉

学校教育目標：命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、
学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成
ホームページ<http://hhigashi@town.aisho.lg.jp>

R3. 11. 1発行
秦荘東小学校
発行責任者
校長 今村 増弘

運動会、ありがとうございました

10月2日（土）晴天のもと、運動会を無事終わることができました。コロナ禍の制約がある中で、工夫して練習を重ねてきた成果を、子どもたちが存分に発揮してくれました。保護者・地域の皆様が日々子どもたちの体調管理を徹底して下さったおかげと、感謝申し上げます。今後も子どもたちの学びが滞ることがないように、引き続き感染予防を徹底していきたいと考えています。ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

校外学習・予定通り進められています

運動会を終えて、10月8日（金）①2年生の長浜駅・「ヤンマーミュージアム」の見学をかわきりに、10月15日（金）②4年生の滋賀県庁・大津市科学館の見学、10月21日（木）③5年生のフローティングスクール、10月22日（金）④3年生の琵琶湖博物館の見学、10月28日（木）⑤1年生のみなくち子どもの森、10月29日（金）⑥5年生ダイキン滋賀工場の見学と信楽陶芸の森での陶芸体験と、コロナ禍ですが感染予防を徹底し、お天気にも恵まれて10月に予定していた校外学習は全て予定通りに実施することができました。ありがとうございました。





♪本物を聴く機会・アカペラグループ プレスさん♪

10月12日(火)にアカペラグループ「プレス」さんをお迎えして、5年生と6年生が体育館で、楽器を使わないで歌われるのを聞く機会に恵まれました。コロナ禍でこうした芸術に接する機会も減る中、体育館で間隔を広く取って座り、本物のアーティストが歌うのを生で聞くことができました。子どもたちが知っている歌ばかりを歌ってくださり、子どもたちの心に響いているのが、子どもたちが歌に聴き入っている様子から伺えました。わずか45分間の体験でしたが、貴重な機会となりました。ボイスパーカッションとは、本当にドラムを演奏されているとしか思えないものでした。楽器は一切使われていないのに、とっても魅力のある歌声が体育館いっぱいに響き渡り、コロナ禍を忘れさせてくれるひとときでした。

3年生以上で「自主学習チャレンジウィーク」に挑戦

11月17日～11月26日までの10日間、秦荘中学校の方では、テスト勉強の期間になります。部活等もなく、テストに向けて集中して学習する期間です。実は、1学期から中学校のテスト勉強の期間に合わせて、小学校でも3年生以上で「自主学習チャレンジウィーク」として集中して自主学習をする期間を設定してきました。

今年度の学力学習状況調査や学校アンケートの結果から、滋賀県や全国の平均と比べて、秦荘東小学校の子どもたちのメディアに接している時間がとても長いことと、家庭学習の時間が短いことが分かりました。子どもたちに期間を限定して、やり切った・頑張った・勉強したら分かった・勉強のおかげでテストもよくできたという経験をしてほしいと願っています。学校でも自主学習の仕方を日々指導していますが、この「チャレンジウィーク」中は、特に声掛けもしていただいて、20分間×学年の時間、自主学習に取り組んでほしいと思います。

また、もしもゲーム等で学習する時間や寝る時間が少なくなってしまうようなことがあれば、これを機会として、時間の使い方を見直し、子どもたちの自信につながるよう、ご支援をお願いいたします。

ね。

※寒くなってきましたが、換気は大切です

with corona。

換気をしよう

『窓』
窓を開け

6年A組 上林 莉子さん